

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	高齢者橈骨遠位端骨折患者の ADL 低下要因の検討
研究責任者	聖隷浜松病院 リハビリテーション部 山崎 琴美
研究実施体制	聖隷浜松病院
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2022 年 4 月
対象者	2015 年～現在までの 65 歳以上高齢者の方で、橈骨遠位端骨折と診断され治療を終了した患者様。
研究の意義・目的	高齢者橈骨遠位端骨折患者の ADL 低下要因を提示することで、より適切な治療が施行できる。また、今後の臨床成績向上につなげていくことを目的とする。
研究の方法	1.研究デザイン:後方視的研究 2.方法:2015 年～現在までの 65 歳以上高齢者で橈骨遠位端骨折と診断され治療を終了した症例に対して、ADL 成績の低い動作項目に対し、原因となる要因(骨折型、手術療法か保存療法か、年齢、家庭環境など)のデータ分析を行う。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 リハビリテーション部 (氏名)山崎 琴美 TEL:053-474-2222(代表) リハビリテーション科外来 9:00～17:00 平日